

Fibre Channel 関連

Fibre Channel 関連

1.概要

型名	製品名	備考
N8503-32A	Fibre Channel コントローラ	64bit/32bit PCI
N8590-09	Fibre Channel ディスクアレイ装置	ディスクサイド型
N8590-31	Fibre Channel ディスクアレイ装置	ディスクサイド型
N8590-10	Fibre Channel 用ハブ	
N8503-29	Fibre Channel ディスクアレイ用 デュアルポート機構	N8590-09 Fibre Channel ディスクア レイ装置用
N8590-33	Fibre Channel ディスクアレイ用 デュアルポート機構	Fibre Channel ディスクアレイ装置 用
N8502-58	Fibre Channel ディスクアレイ用 増設メモリボード	N8590-09 Fibre Channel ディスクア レイ装置用
N8502-38	Fibre Channel ディスクアレイ用 増設メモリボード	Fibre Channel ディスクアレイ装置 用
N8590-30	Fibre Channel スイッチ	ラック型
N8590-41	Fibre Channel スイッチ用 GBIC[Copper]	N8590-30 用
N8590-40	Fibre Channel スイッチ用 GBIC[Optical]	N8590-30 用

2.機能仕様

■ Fibre Channel コントローラ

	N8503-32A
拡張スロットバス形式	PCI (64bit/32bit)
チャンネル数	1
転送速度(Gbps)	1.0625
外部インタフェース	Fibre Channel D-sub 9 ピン (Copper)
サポート機種	120Ha,140Ma,140Ha,180Ha

- ・実装位置に制限があるため、注意のこと

■ Fibre Channel 用ハブ

	N8590-10
ポート数	9 ポート
消費電力	60VA,41W
発熱量	150KJ/H
本体形状(W×D×Hmm)	221 × 145 × 43
動作環境(温度/湿度)	温度 10 ～ 40 、湿度 20%～80%
外部インタフェース	D-sub 9 ピン (Copper)

■ Fibre Channel スイッチ

	N8590-30
インタフェース	FibreChannel16 ポート。 N8590-40 FibreChannel スイッチ用 GBIC[Optical]又は N8590-41 FibreChannel スイッチ用 GBIC [Copper]を搭載必須
ホスト接続台数	ハブ未使用：最大 8 台 ハブ使用：最大 16 台（1 台のハブにホストは最大 2 台）
ディスクアレイ接続台数	FibreChannel ディスクアレイ装置[N8590-31/32]を 最大 8 台（ハブ接続は禁止）
高さ(U)	2U
本体形状、最大重量 (W × D × Hmm、kg)	428 × 431 × 87 , 15
消費電力	150W
発熱量	130KCal/H
動作環境（温度 / 湿度）	温度 10 ～ 40 、湿度 20% ～ 80%
対応 OS	WindowsNT4.0(ServicePack3 以降)

注：FibreChannel スイッチのカスケード接続は禁止。

注：ホスト接続側の FibreChannel ハブの接続は 1 段のみとする。

■ Fibre Channel スイッチ用 GBIC[Copper]

	N8590-41
インタフェース	Fibre Channel Copper インタフェースに対応

■ Fibre Channel スイッチ用 GBIC[Optical]

	N8590-40
インタフェース	Fibre Channel Optical インタフェースに対応

■ Fibre Channel ディスクアレイ装置

		N8590-31	N8590-09
容量	標準	70.2GB (17GB HDD × 5 台)	34.8GB (8.6GB HDD × 5 台)
	最大	283.2GB (8.6GB HDD × 20 台)	139.2GB (8.6GB HDD × 20 台)
	増設単位	N8550-70 を増設 * 以下のバック構成が可能 HDD5 台(RAID5) HDD4 台(RAID5)(スペアディスクと組み合わせ可能) HDD10 台(RAID5(9 台)とスペアディスク)	N8550-36 を増設 * 以下のバック構成が可能 HDD5 台(RAID5) HDD4 台(RAID5)(スペアディスクと組み合わせ可能)
最大接続台数	Fibre Channel 用 ハブ利用時	5 台 (N8590-33 デュアルポート機構含む)	5 台 (N8503-29 デュアルポート機構含む)
	Fibre Channel スイッチ利用時	8 台 (N8590-33 デュアルポート機構含む)	不可
キャッシュ容量		128MB (標準) ~ 256MB (最大) * Fibre Channel ディスクアレイ用増設メモリ(N8502-38)により 256MB まで増設可能 * デュアルポート機構(N8590-33)を実装した状態で Fibre Channel ディスクアレイ装置にキャッシュメモリを増設する場合には、デュアルポート機構にも増設メモリ(N8502-38)が必要	128MB (標準) ~ 256MB (最大) * Fibre Channel ディスクアレイ用増設メモリ(N8502-58)により 256MB まで増設可能 * デュアルポート機構(N8503-29)を実装した状態で Fibre Channel ディスクアレイ装置にキャッシュメモリを増設する場合には、デュアルポート機構にも増設メモリ(N8502-58)が必要
RAID レベル		RAID5	
インタフェース		Fibre Channel D-sub9 ピン (Copper)	
ファンの信頼性		標準 (冗長ファンを搭載済み)	
電源の信頼性		標準 (冗長電源を搭載済み)	
本体形状 (W × D × Hmm)		523 × 733 × 681	
消費電力		880VA,846W	1400VA,1380W
発熱量		728Kcal/H	1187Kcal/H
動作環境 (温度/湿度)		温度 10 ~ 40 、湿度 20% ~ 80%	
対応 OS		WindowsNT4.0 (ServicePack4 以降)	WindowsNT4.0 (ServicePack3 以降)

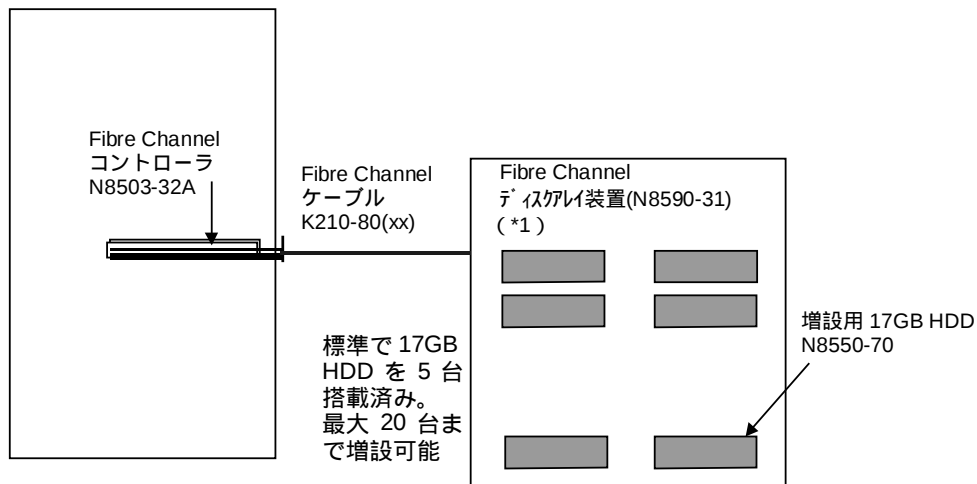
注：増設用 17GB HDD(N8550-70)の実容量は 17.7GB、増設用 8.6GB HDD(N8550-36)の実容量は 8.7GB

- ・標準で 17GB × 5 台(N8590-31)または 8.6GB × 5 台(N8590-09)の HDD を搭載済み
- ・最大 15 台の増設ディスクを増設可能 (合計 20 台)
- ・本装置に OS をインストールして立ち上げることは不可
- ・スペアディスクとして増設用 17GB HDD(N8550-70)又は 8.6GB HDD(N8550-36)を増設する場合の実装位置は、HDD スロットの ID9 及び 19(ID10 から ID13 に HDD(N8590-33 又は N8550-36)実装時)のみ
- ・Write Cache を使うためにはデュアルポート機構(N8590-33 又は N8503-29)を増設し、加えて 4 台の増設ディスク装置(N8550-70 又は N8550-36)を ID5 ~ ID8 に実装する必要がある
- ・本装置の突入電流は 100A (0-P) なので電源工事の際には十分な配慮をお願いします。

3.接続図

(1)標準構成

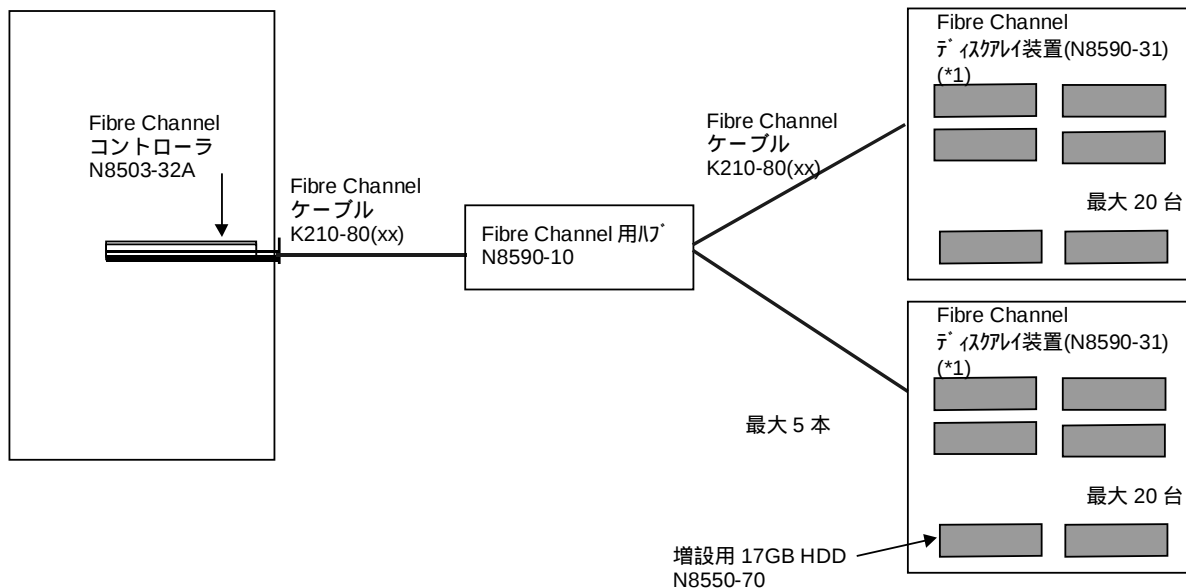
■ N8503-32A 使用時



*1：または Fibre Channel ティスカレイ装置(N8590-09)

(2)最大構成

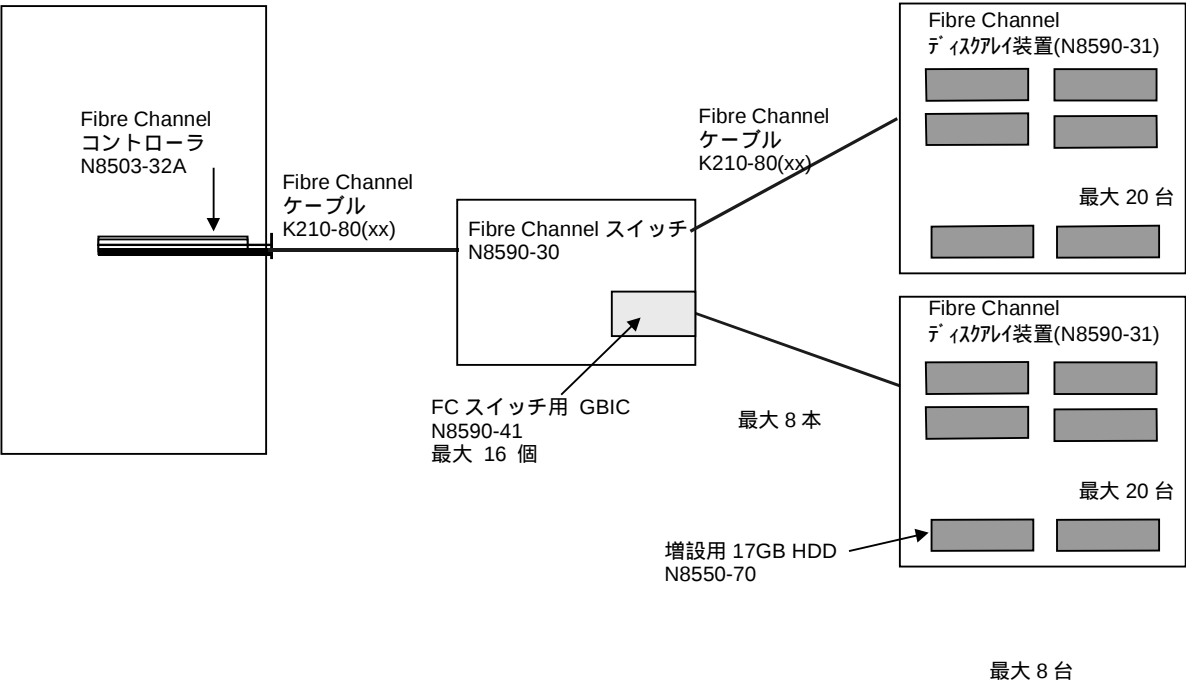
■ N8503-32A 使用時



*1：または Fibre Channel ティスカレイ装置(N8590-09)

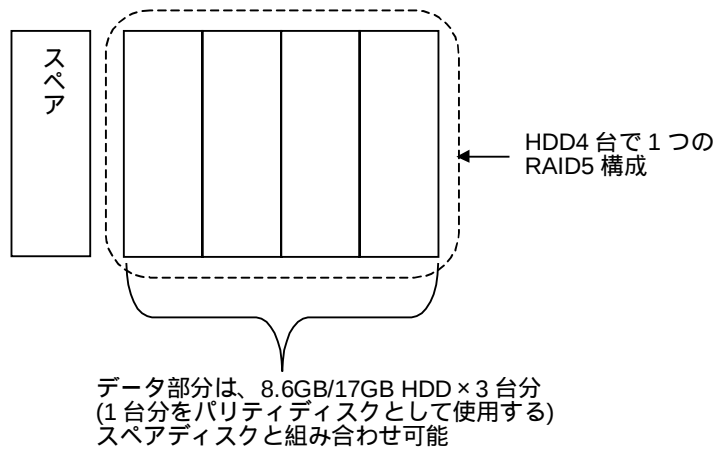
最大 5 台

(3)最大構成（N8590-30 Fibre Channel スイッチ使用時）

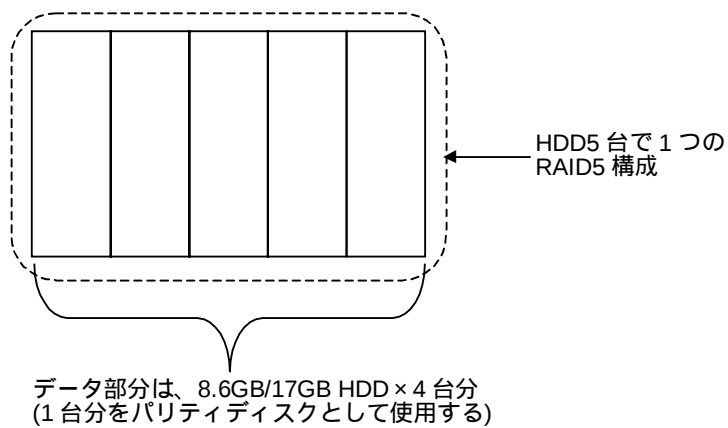


4.Fibre Channel ディスクアレイ装置における RAID の組み方

(1) 4 台(RAID5)の場合



(2) 5 台(RAID5)の場合



(3) 10 台 (9 台(RAID5)とスペアディスク) の場合

